

1 大阪府戦没者追悼式



※写真提供 大阪府

開催概要 (平成26年度)

歳事名：大阪府戦没者追悼式 ※一般戦災死没者を含む
 会場：大阪市中央公会堂
 住所：大阪府大阪市北区中之島1-1-27
 (京阪電鉄 なにわ橋駅 徒歩1分、市営地下鉄・京阪電鉄 淀屋橋駅 徒歩5分)
 日時：平成26年9月12日(金) ※例年9月第2金曜日開催(来年度以降、変更の可能性有り)
 参列者数：1,100人
 連絡先：大阪府 福祉部 地域福祉推進室 社会援護課 恩給援護グループ 06-6944-6662 (直通)

式次第 (平成26年度)

1. 開式のことば…大阪府福祉部長
2. 国歌 斉唱
3. 黙とう
4. 式辞…大阪府知事
5. 来賓追悼のことば…厚生労働大臣、大阪府議会議長
6. 遺族代表追悼のことば…大阪府遺族連合会会長
7. 献花
8. 閉式のことば…大阪府福祉部長

式辞 (平成26年度)

本日ここに、ご遺族並びにご来賓の皆様のご列席を賜り、大阪府戦没者追悼式を挙げるにあたり、大阪府民を代表して謹んで式辞を申し述べます。

さきの大戦において、祖国を思い、愛する家族を案じつつ、戦場に倒れられた方、戦禍に遭われた方、あるいは、戦後、遠い異郷の地で亡くなられた方など、12万7千余名の戦没者の方々に、改めて880万府民とともに、心からご冥福をお祈りいたします。

また、最愛の家族を失われたご遺族の皆様におかれましては、決して癒されることのない深い悲しみに耐えつつ、幾多の困難を乗り越え、今日の平和で豊かな社会の構築に大きく貢献してこられました。皆様の並々ならぬご苦労とたゆまぬご努力に対し深く敬意を表します。

終戦から69年の歳月が過ぎ、今、私たちが享受する平和と繁栄は、戦没者の方々の尊い犠牲の上にあることを決して忘れてはなりません。

平和で豊かな今日においてこそ、再び戦争の惨禍が繰り返されることのないよう、その教訓を次の世代に語り継ぎ、世界の恒久平和の確立に努めることが、私たちに課せられた重大な責務であると確信いたします。

大阪府は、今後とも戦没者のご遺族への援護に力を尽くし、世界の各国・各地域の人々との幅広い友好交流を通じて、平和で希望に満ちた国際社会の実現に貢献してまいりますことを、ここに固くお誓いいたします。

結びに、常しえに戦没者の御霊の安らかなることと、ご遺族の皆様のご平安とご多幸を心から祈念いたしまして式辞といたします。

平成26年9月12日
 大阪府知事 松井 一郎

2 兵戈無用



基本情報

所 在：法栄寺
 住 所：大阪府大阪市旭区高殿4-7-2
 （市営地下鉄 関目高殿駅 徒歩5分）
 建 立 者：法栄寺
 建 立 年：平成6年6月5日
 連 絡 先：法栄寺 06-6951-7200

※一般戦災死没者を含む

碑 文

【表】

兵戈無用

戦没者50回忌法要記念

1994年6月5日

経 緯

昭和20（1945）年6月7日の大阪大空襲（3回目の大空襲）では、主に都島区・旭区・東淀川区など淀川兩岸を中心とした地域が被災した。法栄寺の当時の住職は、空襲直後に近隣をまわり、犠牲者二百数十名を弔った。

平成6年（1994）6月5日、戦没者50回忌法要を記念し、空襲犠牲者を追悼する碑を建立した。

碑文の「兵戈無用」は「ひょうがむよう（兵も武器も用いることなし）」と読み、像は親鸞聖人の幼少期の姿をあらわしている。

法栄寺 ご住職の証言をもとに構成

3 忠霊塔



基本情報

所 在：善兵衛ランド 北側
 住 所：大阪府貝塚市三ツ松216
 (水間鉄道 三ツ山口駅 徒歩7分)
 建 立 者：貝塚市
 建 立 年：昭和33年4月
 連 絡 先：貝塚市 健康福祉部 社会福祉課 072-433-7030 (直通)
 ※一般戦災死没者を含む

碑 文

【表】

忠霊塔

【裏】

竣 工 昭和33年4月
 施 工 南一建設株式会社
 代表取締役
 南 太 佐 一
 石材施工 岐阜石材株式会社

【右】

祖国の為に命さげし
 貝塚市出身の英霊
 ここに眠る
 市民の浄財により市制
 拾五周年記念事業と
 してこの忠霊塔を建立
 す 崇魂の安居を希
 い永遠の平和を祈る
 昭和三十三年 四月
 貝塚市長 岡本義雄

4 貝塚市戦没者・戦災死者追悼式



※写真提供 貝塚市

開催概要 (平成26年度)

歳 事 名：貝塚市戦没者・戦災死者追悼式 ※一般戦災死没者を含む
 会 場：忠霊塔前
 住 所：大阪府貝塚市三ツ松216
 (水間鉄道 三ツ山口駅 徒歩7分)
 日 時：平成26年10月16日(木) ※例年10月開催
 参列者数：742人
 連 絡 先：貝塚市 健康福祉部 社会福祉課 072-433-7030 (直通)

式 次 第 (平成26年度)

1. 開 式 の 辞
2. 三 奉 請
3. 導 師 焼 香
4. 遺 族 会 長 式 辞…貝塚市遺族会会長 南 順蔵
5. 来 賓 追 悼 の 辞…貝塚市長 藤原 龍男、貝塚市議会議長 南野 敬介
大阪府遺族連合会会長代理 南 文雄
6. 追悼電報披露
7. 読経
8. 来賓焼香
9. 遺族焼香
10. 閉 式 の 辞

式 辞 (平成26年度)

本日ここに、貝塚市戦没者並びに、戦災死者、追悼式を開催するにあたり、貝塚市遺族会を代表し、式辞を申し述べます。
 諸霊は、先の大戦において、純粋な祖国愛に燃え、一身をも顧みず、戦地に馳せ参じ、遂に再び郷土に帰ることなく、散華せられました。あるいは銃後にあつて、空襲の為、戦禍の犠牲になられたのであります。
 私達が現在、享受している平和と繁栄は、心ならずも命を落とされた方々の、犠牲のうえに、築かれていることを、ひと時も忘れることは、できません。戦没者・戦災死者の方々のご冥福をお祈りし、衷心より追悼の誠を捧げます。
 今年は戦後69年を迎えましたが、当時の悲嘆は、癒えることなく、心に刻印されております。
 一方で、当時を知る遺族が、世を去り、戦争を体験しない世代が大多数を占めることとなったいまこそ、私達の思い、戦没者・戦災死者の無念の思いを代弁することこそを、使命とし、平和な世の中の実現に向けてささやかではあります、活動を続けて参りますことを、お誓いしたいと思います。
 終わりに、ご多忙中にもかかわらず、ご臨席賜りました、ご来賓の皆様方、並びに関係各位に、厚く御礼申し上げますと共に、ご遺族皆様方の益々のご健勝をお祈りし、式辞といたします。

平成26年10月16日
 貝塚市遺族会 会長 南 順蔵

5 被爆碑



基本情報

所 在：八尾市立安中墓地
 住 所：大阪府八尾市南本町9-22
 (JR八尾駅 徒歩12分)
 建 立 者：八尾市
 建 立 年：昭和51年12月
 連 絡 先：八尾市 経済環境部 環境施設課 072-991-7362 (直通)

碑 文

【表】

被爆碑

昭和20年2月18日未明

爆死者名簿

(故人名)

(アイウエオ順)

【左】

昭和五拾老年拾貳月建立

